

# 「教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況の点検及び評価の結果報告書（令和元年（平成31年）度事業実績）」（概要版）



## ● I 『はじめに』（1～5 ページ）

### 1. 点検・評価の義務付けの経緯（P1）

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」（以下「法」）の一部改正により、平成20年度から「教育委員会の責任体制の明確化」の一つとして、全ての教育委員会が、毎年、その権限に属する事務の管理・執行状況についての点検・評価報告書を作成の上、議会に提出し、公表することが義務付けられました。

#### ○地方教育行政の組織及び運営に関する法律（抄）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第26条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第4項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

### 2. 点検・評価の目的（P1）

点検・評価の結果を公表することで、効果的な教育行政の推進と市民への説明責任を果たします。

### 3. 点検・評価の対象（P1～P2）

前年度の事業実績を対象とし、対象範囲は、法第21条の「教育委員会の職務権限」として規定された事務及び「市長の権限に属する事務の北見市教育委員会への委任等に関する規則」に規定された委任事務（補助執行事務含む）など、教育委員会が所掌する全ての事務となっていますが、報告書作成にあたっては、毎年「教育行政方針」に掲げた重点項目に基づく主な施策・事業を対象としています。

### 4. 点検・評価（自己評価）の方法（P5）

「平成31年度教育行政方針」に掲げた重点項目に基づく主な事業・施策の管理・執行状況を明らかにするとともに、課題や今後の方針などについて示し、自己点検及び評価を行いました。

### 5. 学識経験者の知見の活用（P5）

教育に関する有識者として、植松 人美氏（元公立学校長、①回目）、吉田 哲氏（北見市PTA連合会会長、①回目）を選任しました。

## ● II 『点検及び評価の結果』（6～44 ページ）

### 第1 『教育委員会の活動状況』（P6～P14）

#### 1. 会議の状況（P6～P11）

定例会12回、臨時会11回 計23回開催（開催日及び付議案件を掲載）

## 2. 規則等の制定状況 (P12~P13)

- ア. 規則 北見市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例施行規則の一部を改正する規則など 17 件
- イ. 条例 北見市立学校設置条例の一部を改正する条例など 3 件

## 3. 学校及び社会教育施設の訪問の状況 (P13)

- ・小学校…若松小学校など 5 校
- ・中学校…東陵中学校など 2 校
- ・社会教育施設等…東陵公園など 3 箇所

## 第2『平成31年度 教育行政方針』に基づく管理及び執行状況の評価 (P15~P44)

「平成31年度 教育行政方針」に掲げた重点項目に基づく主な事務事業・施策の管理及び執行状況の点検・評価を下記のとおり実施しました。

### 学校教育部 (23 項目)

#### (1) 信頼に応える学校づくりの推進

- ①地域とともにある学校づくりの推進 ②教職員の研修と指導力向上
- ③北見工業大学・日本赤十字北海道看護大学との連携協定

#### (2) 確かな学力を育成する教育の推進

- ①学力向上の取組 ②情報教育の充実 ③国際理解教育・外国語指導助手 (ALT) の活用
- ④環境教育の充実 ⑤キャリア教育の充実 ⑥特別支援教育の充実 ⑦幼保小の連携
- ⑧小中連携

#### (3) 豊かな心や健やかな体を育成する教育の推進

- ①道徳教育・体験学習の充実 ②生徒指導体制の充実
- ③いじめ・不登校対策の推進と教育相談体制の充実 ④学校図書館活動の充実
- ⑤体力向上の取組 ⑥健康・安全教育の充実 ⑦防災教育の推進
- ⑧食育指導の推進と学校給食の充実

#### (4) 教育環境の整備

- ①安全で安心な教育環境の整備 ②小・中学校の適正配置
- ③児童生徒の安全安心対策の推進 ④私学の振興・修学支援等の充実

### 社会教育部 (13 項目)

#### (1) 自ら学び成果を活かす社会教育活動の推進

- ①生涯学習機会や学習情報の提供 ②公民館事業の充実 ③高齢者教育の充実
- ④図書館サービスの充実

#### (2) 学校・家庭・地域が連携し子どもを育てる環境づくりの推進

- ①家庭教育の支援

#### (3) 健康づくりと競技力向上や地域に根ざしたスポーツ活動の推進

- ①生涯スポーツの推進 ②スポーツ合宿の推進

#### (4) 歴史と風土に根ざし次世代につなげる地域文化活動の推進

- ①芸術・文化の振興 ②美術鑑賞事業・博物館活動の充実 ③文化財の保護と活用

#### (5) 社会教育を充実させる学習環境づくりの推進

- ①専門職員の育成、資質の向上 ②社会教育施設の整備促進

## 点検・評価シート

上記の事務事業・施策から、学校教育部及び社会教育部所管の各 5 事業を選定の上「点検評価シート」を作成し、PDCAサイクルで点検・評価を行いました。

### 【 学校教育部 】

- シート 1 「コミュニティ・スクールの導入」(担当：指導室)
- シート 2 「学力向上の取組」、「体力向上の取組」(担当：指導室)
- シート 3 「情報教育の充実」(担当：総務課)
- シート 4 「国際理解教育・外国語指導助手 (ALT) の活用」(担当：指導室)
- シート 5 「特別支援教育の充実」(担当：指導室)

### 【 社会教育部 】

- シート 6 「高齢者教育の充実（「高齢者大学）」(担当：中央公民館)
- シート 7 「家庭教育の支援（「乳幼児絵本スタート事業）」(担当：中央図書館)
- シート 8 「生涯スポーツの推進（「あすチャレ！スクール）」(担当：スポーツ課)
- シート 9 「芸術・文化の振興（「きたみ市民芸術祭）」(担当：生涯学習課)
- シート 10 「文化財の保護と活用（「史跡常呂遺跡整備）」(担当：ところ遺跡の森)

## ●Ⅲ『学識経験者の意見（報告書）』（45～51ページ）

「点検・評価シート」の 10 事業を中心に、2 名の学識経験者からご意見をいただきました。

## ○資料編（52～61ページ）

- 【資料 1】「平成 31 年度 教育行政方針」
- 【資料 2】「北見市教育委員会行政組織図（平成 31 年 4 月 1 日現在）」
- 【資料 3】「令和元年（平成 31 年）度 教育費予算及び決算」